

ぎのうじっしゅうひょうかしけん
技能実習評価試験

せんもんきゅう じつぎしけん もんだい
専門級 実技試験 問題

したぎるいせいぞうしょくしゅ
(下着類製造職種)

つぎ ちゅういじこうおよびしょう したがって ほとむ 1ちやく せいさく
次の注意事項及び仕様に従って、ボトム 1着を製作しなさい。

しけんじかん
1.試験時間

ふん
90分

ちゅういじこう
2.注意事項

(1) 試験開始前に、試験用材料の数量等が「3 試験用材料」のとおりであることを

かくにん
確認すること。

(2) 試験用主材料はすべて裁断済みの材料を用意すること。

～ ふくしがい ごむ およびほそはばれーす じぜん はいふ しょうしょ・ぱたーん かくにん
副資材のゴム及び細巾レースは、事前に配布した仕様書・パターンを確認
しておくこと。

(3) 試験工具類は、「使用工具等一覧表」で指定したものの以外は、使用しないこと。

(4) 試験中は、使用工具等の貸し借りを禁止する。

(5) 作業中の服装等は、作業に適したものであること。

(6) 退場する前には、使用機械、作業台等の周辺を整理整頓すること。

(7) 試験中は、携帯電話(電卓機能の使用を含む)等の使用を禁止する。

(8) 試験中の私語は禁止する。

(9) ミシン等に不具合がある場合は、黙って手をあげて下さい。

(10) 事前に配付した実技試験問題・仕様書・パターンは、試験会場に、持ち込み可とする。

(11) 実技試験問題の製品の仕様は、この問題に記載のとおりとする。

3. 試験用材料

次に示すものを、試験当日持参すること。

ボトム1着分

品名	数量	備考
身生地	1着分	支給された材料(カット済)
細巾レース	1着分	事前にカット済
ゴム	1着分	事前にカット済
織ネーム	1着分	

せんもんきゅう じつぎしけんしょうこうぐなどいちらんひょう
専門級 実技試験使用工具等一覧表

じゆけんしゃ ようい
1. 受験者が用意するもの

くぶん 区分	品名	すうりょう 数量	びこう 備考
しようしょ 仕様書・パターン		いっしき 一式	じぜんはいふぶん 事前配布分
しけんようざいりょう 試験用材料	みきじ 身生地 ほそはば 細巾レース ゴム おり 織ネーム	いっしき 一式	しやうさい 詳細は「3.試験用材料」に示すもの
	ざいりょう さいだんこ 材料の裁断後のフェンツ (さんまがぶん 残余分)		しけんじ いとちやうし 試験時の糸調子・ミシン調整 かくにんよう 確認用
うつわこうぐるい 器工具類	こはさみ 小はさみ		
そのた その他	ボールペン	てきぎ 適宜	
	じやうぎ 定規 メジャー	いっしき 一式	
	さぎやうかく うわばきとう 作業服、上履き等	いっしき 一式	

しけんじやう じゆんび
2. 試験場に準備されているもの

とく ことわ かぎり じゆけんしゃ 1 にん あ すうりょう しめ
 特に断りのない限り、受験者1人当たりの数量を示す。

ひんめい 品名	すんぼうまた きかく 寸法又は規格	すうりょう 数量	びこう 備考
けんさだい 検査台		いっしき 一式	
ほんぬ 本縫いミシン		いっしき 一式	ミシン ぼりつき 針付き
ちどり 千鳥ミシン		いっしき 一式	ミシン ぼりつき 針付き
ほんぼり 2本針オーバーミシン		いっしき 一式	ミシン ぼりつき 針付き
チャコペン・消えらーペン		いっしき 一式	
ピンセット		いっしき 一式	

せいひん しようしよ
製品仕様書

1. 素材仕様書

使用材料名	適用部位
丸編み	前身頃、前身裏打布、後身頃、マチ布
細巾レース	すそ裾
ゴム	ウエスト
ネーム	

2. 寸法規格 ⇒ パターンの出来上がりラインで表示。 ※パターンは縫代・オーバーカット代(3mm)を含めたパターン。(内線は出来上がリライン)

部位	出来上がり規格寸法	部位	出来上がり規格寸法
ウエスト(パターン寸法)	72.6cm	マチ丈	10.3cm
ウエスト(あげすんぼう)	58.0cm	マチ巾	40.1cm(裾レースは含まない)
すそ裾	39.4cm	脇丈	46.4cm(裾レースは含まない)
前中心丈	25.1cm		
後中心丈	30.3cm		

3. 縫製仕様書① ⇒ 使用素材は、素材表が製品出来上がり時 製品表側になるように使用。

工程	備考	使用マシン	縫糸	針目 (針目は3cm間)
1 前身裏打布付位置印付				
2 前身裏打布表裏捨縫	ウエスト部のみ	ほんぬ ほんはり 本縫1本針ミシン	うわいと 上糸 したいと 下糸	レジン60又はホエロン60 はりめ 9針
3 前身裏打布表裏縫	ウエスト部を除く ・縫い始め、終わり 5針1往復半の返し縫	ちどり 千鳥ミシン	うわいと 上糸 したいと 下糸	レジン60又はホエロン60 ふりはば 振巾 3mm はりめ 針目 24針
4 前マチ付		ほんはり 2本針オーバーミシン	はりいと 針糸 ルーパー糸	ウーリー(低伸度) ウーリー(高伸度) ふりはば 振巾 5mm はりめ 針目 18針
5 ひだゆきつぎ 左脇接	ネームはさみ込み(裁端上辺から5cm位置)	ほんはり 2本針オーバーミシン	はりいと 針糸 ルーパー糸	ウーリー(低伸度) ウーリー(高伸度) ふりはば 振巾 5mm はりめ 針目 18針
6 ウエストゴム付	・縫い始め、終わり 5針1往復半の返し縫 ～ 脇縫時にカットされない位置で返し縫	ちどり 千鳥ミシン	うわいと 上糸 したいと 下糸	レジン60又はホエロン60 ウーリー(低伸度) ふりはば 振巾 3mm はりめ 針目 24針
7 ウエストゴム押え縫	・縫い始め、終わり 5針1往復半の返し縫 ～ 脇縫時にカットされない位置で返し縫	ちどり 千鳥ミシン	うわいと 上糸 したいと 下糸	レジン60又はホエロン60 ウーリー(低伸度) ふりはば 振巾 3mm はりめ 針目 24針
8 みぎわきつぎ 右脇接		ほんはり 2本針オーバーミシン	はりいと 針糸 ルーパー糸	ウーリー(低伸度) ウーリー(高伸度) ふりはば 振巾 5mm はりめ 針目 18針
9 すそきじはしまつ 裾生地端始末		ほんはり 2本針オーバーミシン	はりいと 針糸 ルーパー糸	ウーリー(低伸度) ウーリー(高伸度) ふりはば 振巾 3mm はりめ 針目 18針
10 すそ 裾レース付	・縫い始め、終わり 5針1往復半の返し縫 ～ 後マチ付時にカットされない位置で返し縫	ちどり 千鳥ミシン	うわいと 上糸 したいと 下糸	レジン60又はホエロン60 ウーリー(低伸度) ふりはば 振巾 3mm はりめ 針目 24針
11 うし 後マチ付		ほんはり 2本針オーバーミシン	はりいと 針糸 ルーパー糸	ウーリー(低伸度) ウーリー(高伸度) ふりはば 振巾 5mm はりめ 針目 18針
12 ウエスト補強	カラカ縫い代にくるむ 返し縫い(1往復半ゴム巾いっぱい)	ほんぬ ほんはり 本縫1本針ミシン	うわいと 上糸 したいと 下糸	レジン60又はホエロン60 はりめ 14針
13 すそ補強 裾補強	カラカ縫い代にくるむ 返し縫い(1往復半 レース巾いっぱい)	ほんぬ ほんはり 本縫1本針ミシン	うわいと 上糸 したいと 下糸	レジン60又はホエロン60 はりめ 14針

14	ウエスト部捨糸切り	まえうらうちぬの ぶすてぬいと しまき 前裏打布ウエスト部捨縫糸1ヶ所切る。			
15	ざんいとしより 残糸処理	いとのこ 糸残り3mm			

※使用ミシンの仕様

- (1) 千鳥ミシン ⇒ 送り歯(6枚歯)、押さえ(透明押さえ、押さえ巾 1.4cm、針穴より前側寸法 1.0cm)
(2) オーバーミシン ⇒ 前送り(3枚歯)、後送り(4枚歯)

4. 縫製上の基準・規格・許容

(1) 手直し時の対応基準

- ① 縫い直し時は、ステッチを 3cm 重ねること。(重ねはずれないこと)
② 重ねによる手直し対応は、各部位1ヶ所まで認める。

(2) 最低伸度規格

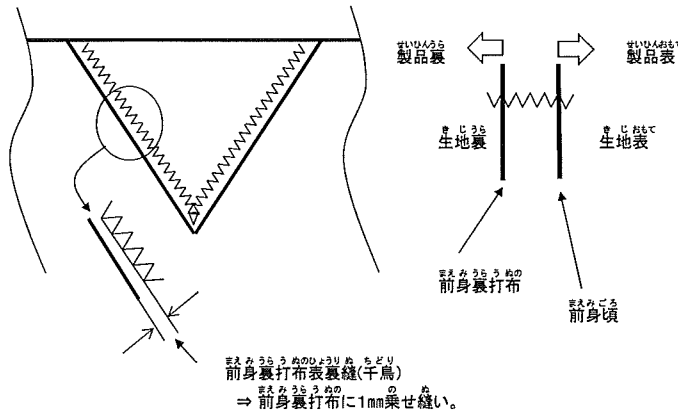
- ① ホトムウエスト ⇒ 100cm。
② ホトム裾口 ⇒ 60cm。

(3) 運針許容

- ① 針目 ⇒ 規格針目数の±10%。
② 振りば ⇒ 規格振りばの±1mm。

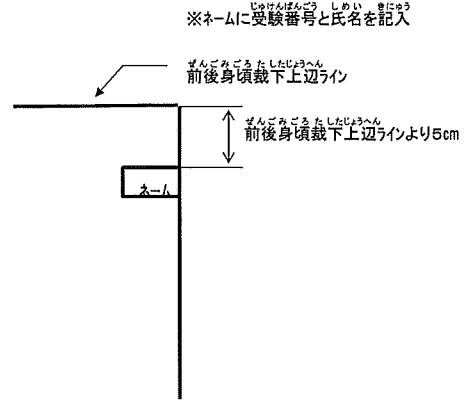
5. 縫製仕様書②

●前身裏打布表裏縫(No.3 工程)



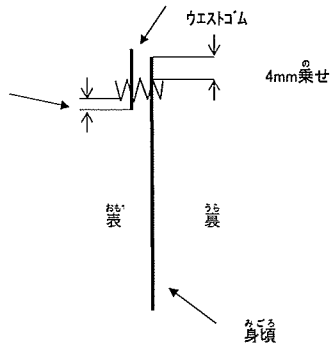
●左脇接(No.5 工程)

⇒ ネームはさみ込み位置。

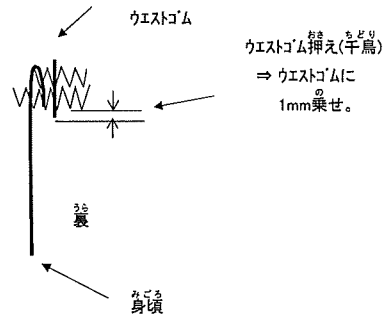


●ウエストゴム付(No.6 工程)

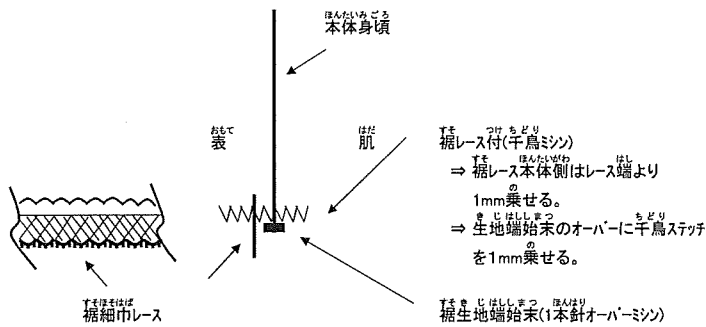
ウエストゴム付(千鳥)
⇒ ウエストゴムに
1mm乗せ。
(ゴムビコ分除く)



●ウエストゴム押え縫(No.7 工程)

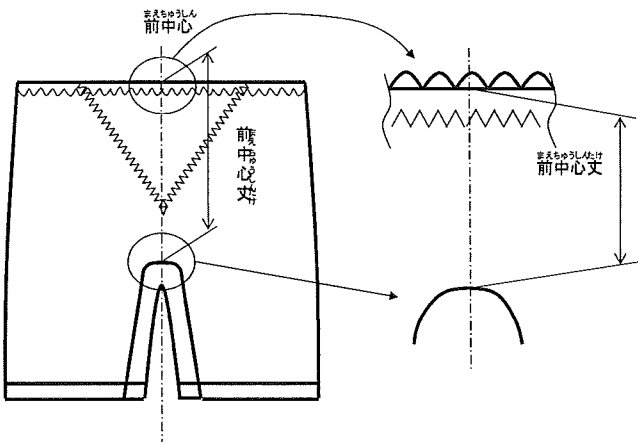


●裾レース付(No.10 工程)

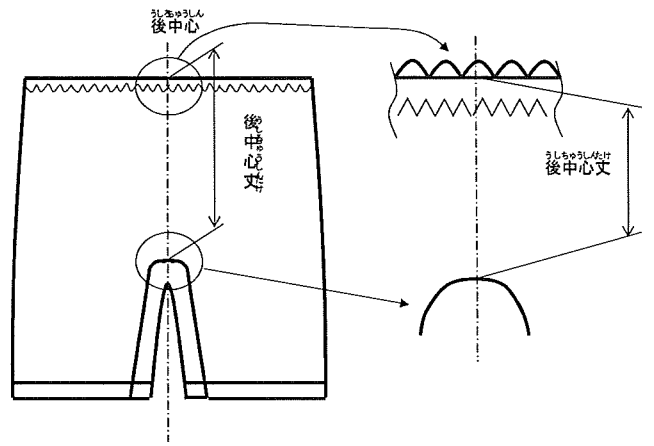


寸法規格 採寸位置

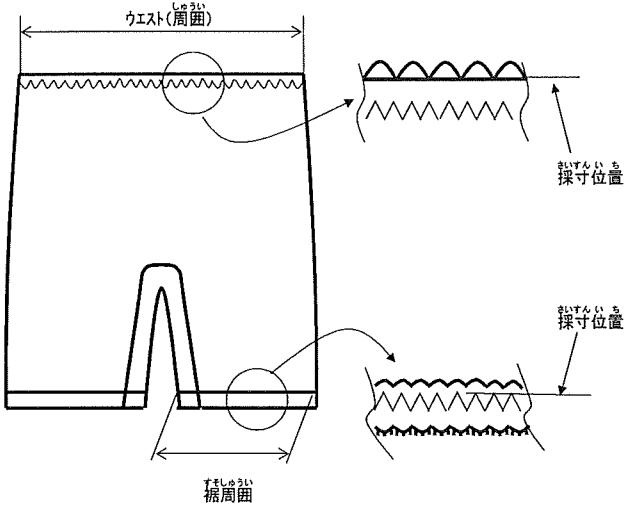
(1) 前中心丈



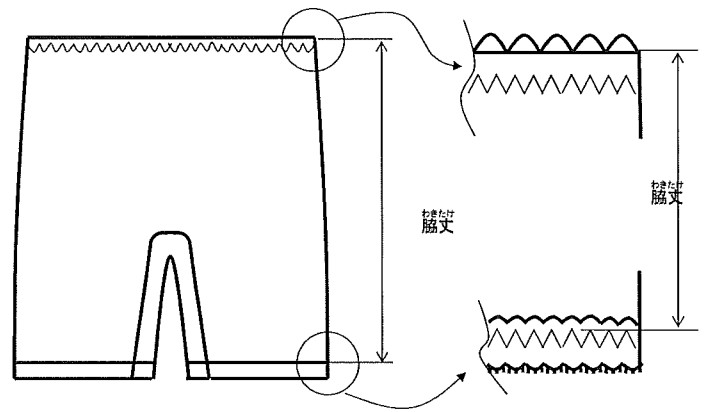
(2) 後中心丈



(3) ウエスト、裾



(4) 脇丈



(5) マチ巾、マチ丈

